



2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東北銀行
 コード番号 8349 URL <http://www.tohoku-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 村上 尚登
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 千葉 泰之 TEL 019-651-6161
 四半期報告書提出予定日 2019年11月20日 配当支払開始予定日 2019年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	6,977	△2.1	1,144	12.3	817	0.4
2019年3月期中間期	7,125	△1.8	1,019	34.6	814	80.3

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 1,138百万円 (20.3%) 2019年3月期中間期 946百万円 (△11.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	86.25	43.07
2019年3月期中間期	85.95	48.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	885,772	39,971	4.5
2019年3月期	863,500	39,069	4.5

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 39,971百万円 2019年3月期 39,069百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「連結自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】P. 22「2019年度中間決算説明資料 5. 自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00			
2020年3月期（予想）			—	25.00	50.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	13,000	△6.1	1,400	8.9	900	△0.9	円 銭 94.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期中間期	9,509,963株	2019年3月期	9,509,963株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	38,674株	2019年3月期	38,375株
③ 期中平均株式数（中間期）	2020年3月期中間期	9,471,494株	2019年3月期中間期	9,472,396株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	6,323	△2.8	1,246	4.0	958	△6.2
2019年3月期中間期	6,505	△3.3	1,198	20.7	1,021	42.8

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2020年3月期中間期	101.15
2019年3月期中間期	107.87

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	883,524	38,636	4.4
2019年3月期	861,046	37,583	4.4

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 38,636百万円 2019年3月期 37,583百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、「単体自己資本比率（国内基準）」については、【添付資料】P. 22「2019年度中間決算説明資料 5. 自己資本比率（国内基準）」に記載しております。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	△6.5	1,800	12.5	1,300	0.2	137.15

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金					配当金総額
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—
2020年3月期	—	0.125				
2020年3月期（予想）			—	0.125	0.25	1

（注）直近に公表されている種類株式の配当予想からの修正の有無： 無

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間株主資本等変動計算書	10
2019年度中間決算説明資料	12

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金の減少及び前中間連結会計期間では貸倒引当戻入益を計上していたことなどにより前中間連結会計期間比1億48百万円減収の69億77百万円となりました。経常費用は、国債等関係費用の減少及び営業経費の圧縮などにより同2億74百万円減少し58億32百万円となりました。

以上の結果、経常利益は同1億25百万円増益の11億44百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同3百万円増益の8億17百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金等（譲渡性預金を含む）は、全預金者層で増加したことにより、前連結会計年度末比218億15百万円増加し8,308億22百万円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出は増加しましたが、中小企業等向け貸出の減少などにより、前連結会計年度末比50億5百万円減少し5,636億62百万円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比179億4百万円増加し1,947億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年10月31日に2020年3月期第2四半期の業績予想の上方修正を公表いたしましたが、今後の金融市場及び経済情勢等の動向を考慮し、2019年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	58,950	68,587
コールローン及び買入手形	30,000	30,000
有価証券	176,877	194,781
貸出金	568,667	563,662
外国為替	796	684
その他資産	17,503	17,182
有形固定資産	8,044	7,886
無形固定資産	605	607
退職給付に係る資産	635	737
繰延税金資産	543	346
支払承諾見返	4,166	4,463
貸倒引当金	△3,290	△3,168
資産の部合計	863,500	885,772
負債の部		
預金	808,707	826,536
譲渡性預金	300	4,285
借入金	5,936	911
外国為替	0	5
その他負債	4,272	8,547
退職給付に係る負債	13	14
睡眠預金払戻損失引当金	24	18
偶発損失引当金	145	156
ポイント引当金	28	27
利息返還損失引当金	12	10
再評価に係る繰延税金負債	822	822
支払承諾	4,166	4,463
負債の部合計	824,430	845,800
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	12,003	12,003
利益剰余金	10,732	11,313
自己株式	△72	△73
株主資本合計	35,896	36,476
その他有価証券評価差額金	1,510	1,842
土地再評価差額金	1,665	1,665
退職給付に係る調整累計額	△2	△12
その他の包括利益累計額合計	3,173	3,495
純資産の部合計	39,069	39,971
負債及び純資産の部合計	863,500	885,772

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	7,125	6,977
資金運用収益	4,800	4,623
(うち貸出金利息)	4,002	3,984
(うち有価証券利息配当金)	809	654
役務取引等収益	1,244	1,188
その他業務収益	708	849
その他経常収益	372	315
経常費用	6,106	5,832
資金調達費用	66	58
(うち預金利息)	65	58
役務取引等費用	437	425
その他業務費用	818	544
営業経費	4,707	4,595
その他経常費用	76	208
経常利益	1,019	1,144
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	66	4
固定資産処分損	4	3
減損損失	61	1
税金等調整前中間純利益	952	1,139
法人税、住民税及び事業税	247	270
法人税等調整額	△109	51
法人税等合計	138	322
中間純利益	814	817
親会社株主に帰属する中間純利益	814	817

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	814	817
その他の包括利益	132	321
その他有価証券評価差額金	150	331
退職給付に係る調整額	△18	△9
中間包括利益	946	1,138
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	946	1,138

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	12,003	10,297	△71	35,462
当中間期変動額					
剰余金の配当			△239		△239
親会社株主に帰属する 中間純利益			814		814
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	574	△0	573
当中間期末残高	13,233	12,003	10,871	△72	36,035

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,030	1,668	76	2,775	38,238
当中間期変動額					
剰余金の配当					△239
親会社株主に帰属する 中間純利益					814
自己株式の取得					△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	150	—	△18	132	132
当中間期変動額合計	150	—	△18	132	705
当中間期末残高	1,181	1,668	57	2,908	38,943

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	13,233	12,003	10,732	△72	35,896
当中間期変動額					
剰余金の配当			△236		△236
親会社株主に帰属する 中間純利益			817		817
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	580	△0	580
当中間期末残高	13,233	12,003	11,313	△73	36,476

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,510	1,665	△2	3,173	39,069
当中間期変動額					
剰余金の配当					△236
親会社株主に帰属する 中間純利益					817
自己株式の取得					△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	331	—	△9	321	321
当中間期変動額合計	331	—	△9	321	901
当中間期末残高	1,842	1,665	△12	3,495	39,971

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	58,950	68,587
コールローン	30,000	30,000
有価証券	177,952	195,855
貸出金	571,198	566,506
外国為替	796	684
その他資産	11,364	10,918
その他の資産	11,364	10,918
有形固定資産	7,936	7,785
無形固定資産	546	557
前払年金費用	639	756
繰延税金資産	504	305
支払承諾見返	4,166	4,463
貸倒引当金	△3,008	△2,896
資産の部合計	861,046	883,524
負債の部		
預金	810,863	828,556
譲渡性預金	300	4,285
借入金	5,936	911
外国為替	0	5
その他負債	1,202	5,667
未払法人税等	155	225
資産除去債務	43	32
その他の負債	1,003	5,409
睡眠預金払戻損失引当金	24	18
偶発損失引当金	145	156
再評価に係る繰延税金負債	822	822
支払承諾	4,166	4,463
負債の部合計	823,462	844,887
純資産の部		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,159	11,159
資本準備金	11,154	11,154
その他資本剰余金	4	4
利益剰余金	10,089	10,811
利益準備金	773	821
その他利益剰余金	9,315	9,990
繰越利益剰余金	9,315	9,990
自己株式	△72	△73
株主資本合計	34,409	35,130
その他有価証券評価差額金	1,508	1,839
土地再評価差額金	1,665	1,665
評価・換算差額等合計	3,174	3,505
純資産の部合計	37,583	38,636
負債及び純資産の部合計	861,046	883,524

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	6,505	6,323
資金運用収益	5,095	4,844
(うち貸出金利息)	3,997	3,982
(うち有価証券利息配当金)	1,109	877
役務取引等収益	1,030	961
その他業務収益	22	203
その他経常収益	357	313
経常費用	5,306	5,076
資金調達費用	66	58
(うち預金利息)	65	58
役務取引等費用	427	416
その他業務費用	297	87
営業経費	4,444	4,304
その他経常費用	71	208
経常利益	1,198	1,246
特別利益	0	0
特別損失	66	4
税引前中間純利益	1,132	1,241
法人税、住民税及び事業税	207	234
法人税等調整額	△96	48
法人税等合計	110	283
中間純利益	1,021	958

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	13,233	11,154	4	11,159	678	8,586	9,265	△71	33,586
当中間期変動額									
剰余金の配当					47	△287	△239		△239
中間純利益						1,021	1,021		1,021
自己株式の取得								△0	△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	47	734	782	△0	781
当中間期末残高	13,233	11,154	4	11,159	726	9,320	10,047	△72	34,367

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,029	1,668	2,698	36,284
当中間期変動額				
剰余金の配当				△239
中間純利益				1,021
自己株式の取得				△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	150	—	150	150
当中間期変動額合計	150	—	150	931
当中間期末残高	1,179	1,668	2,848	37,216

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	13,233	11,154	4	11,159	773	9,315	10,089	△72	34,409
当中間期変動額									
剰余金の配当					47	△284	△236		△236
中間純利益						958	958		958
自己株式の取得								△0	△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)									
当中間期変動額合計	—	—	—	—	47	674	721	△0	721
当中間期末残高	13,233	11,154	4	11,159	821	9,990	10,811	△73	35,130

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,508	1,665	3,174	37,583
当中間期変動額				
剰余金の配当				△236
中間純利益				958
自己株式の取得				△0
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額(純額)	331	—	331	331
当中間期変動額合計	331	—	331	1,052
当中間期末残高	1,839	1,665	3,505	38,636

2019年度

中間決算説明資料



【 目 次 】

I	2019年度中間決算のハイライト	単	14
II	2019年度中間決算の概況		
1.	損益状況	単・連	19
2.	業務純益	単	21
3.	利鞘	単	21
4.	有価証券関係損益	単	21
5.	自己資本比率	単・連	22
6.	ROE	単	22
7.	OHR	単	22
III	貸出金等の状況		
1.	リスク管理債権の状況	単・連	23
2.	貸倒引当金の状況	単・連	24
3.	金融再生法開示債権	単	24
4.	金融再生法開示債権の保全状況	単	24
5.	業種別貸出状況等		
①	業種別貸出金	単	26
②	業種別リスク管理債権	単	26
③	消費者ローン残高	単	27
④	中小企業等貸出比率	単	27
6.	預金等、貸出金の状況	単	27
7.	有価証券の評価損益		
(1)	有価証券の評価基準	単・連	28
(2)	評価損益	単・連	28

I 2019年度中間決算のハイライト

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

2019年度中間決算のハイライト【単体】

- ◎ 経常収益は、有価証券利息配当金の減少及び2019年3月期中間期では貸倒引当金戻入益を計上していたことなどにより、2019年3月期中間期比1億82百万円減収の63億23百万円となりました。
- ◎ コア業務純益は、営業経費は圧縮しましたが、上記要因による資金利益の減少などにより、同1億62百万円減益の10億27百万円となりました。
- ◎ 経常利益は、国債等債券損益の増加などにより、同48百万円増益の12億46百万円となりました。
- ◎ 中間純利益は、税金費用の増加により同63百万円減益の9億58百万円となりました。
- ◎ 金融再生法開示債権比率は、2018年9月末比0.37ポイント上昇し3.22%となりました。

『I 2019年度中間決算のハイライト』の内容には、一部、将来に対する予測が含まれており、その内容にはリスク、不確実性、仮定が含まれております。当行の実際の経営成績はここに記載されている将来に対する予測と大きく異なる可能性があります。

1. 損益状況

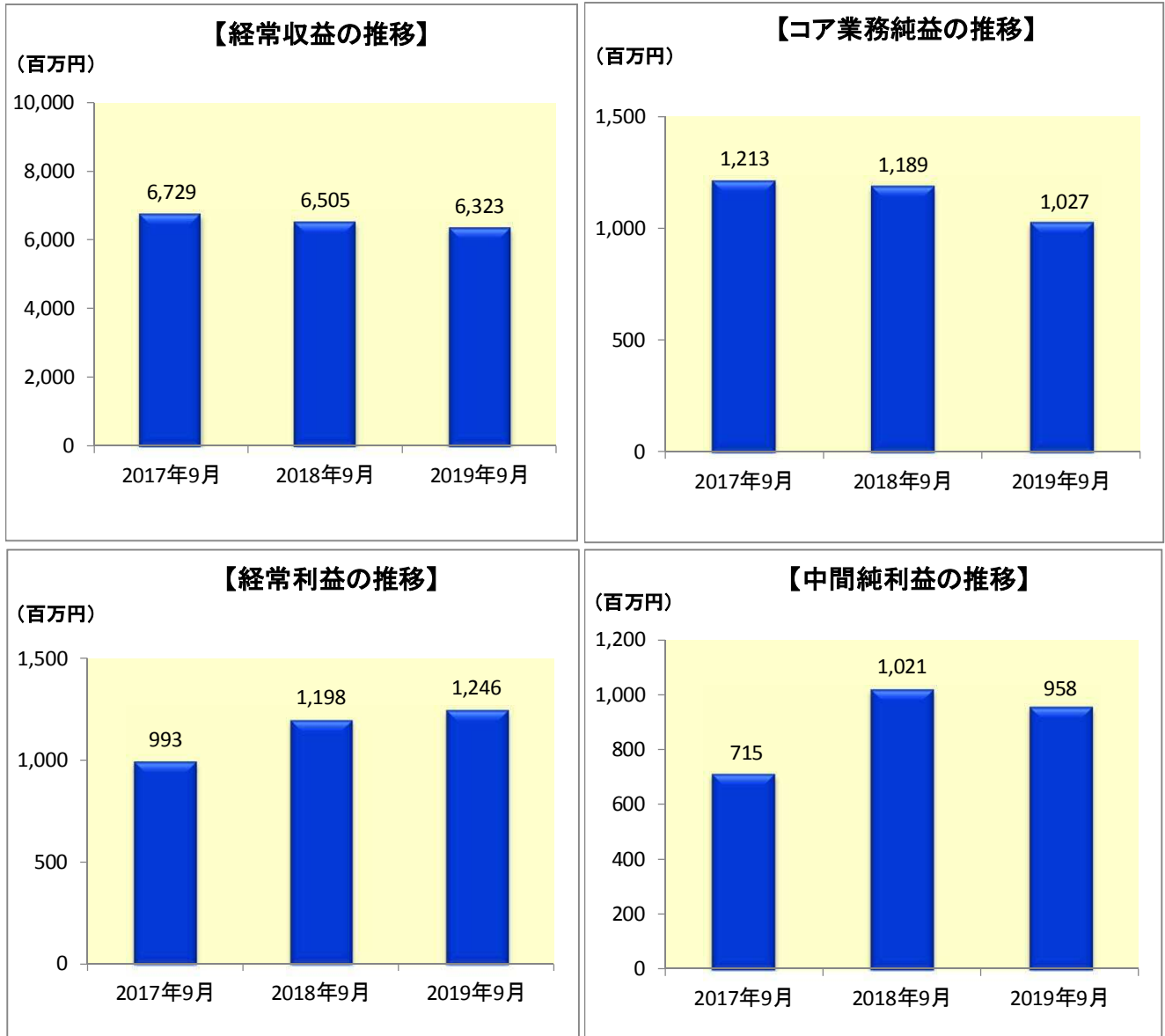
【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期 中間期	2019年3月期 中間期比	2019年3月期 中間期
経常収益	6,323	△ 182	6,505
業務粗利益	5,446	89	5,357
資金利益	4,785	△ 244	5,029
役務取引等利益	544	△ 59	603
その他業務利益	115	389	△ 274
①うち国債等債券損益	114	390	△ 276
経費	4,304	△ 140	4,444
人件費	2,158	△ 58	2,216
物件費	1,867	△ 72	1,939
税金	278	△ 10	288
②業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,141	228	913
コア業務純益(②-①)	1,027	△ 162	1,189
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	984	△ 42	1,026
一般貸倒引当金繰入額	73	73	—
業務純益	1,068	155	913
臨時損益	178	△ 107	285
うち不良債権処理額	△ 20	△ 52	32
うち株式等関係損益	121	117	4
うち貸倒引当金戻入益	—	△ 195	195
うち償却債権取立益	21	9	12
経常利益	1,246	48	1,198
特別損益	△ 4	62	△ 66
税引前中間純利益	1,241	109	1,132
法人税、住民税及び事業税	234	27	207
法人税等調整額	48	144	△ 96
法人税等合計	283	173	110
中間純利益	958	△ 63	1,021

(注)コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【参考】



2. 損益予想

2019年10月31日に2020年3月期第2四半期の業績予想の上方修正を公表いたしました。今後の金融市場及び経済情勢等の動向を考慮し、2019年5月13日に公表いたしました個別業績予想に変更はありません。

【単体】

(単位:百万円)

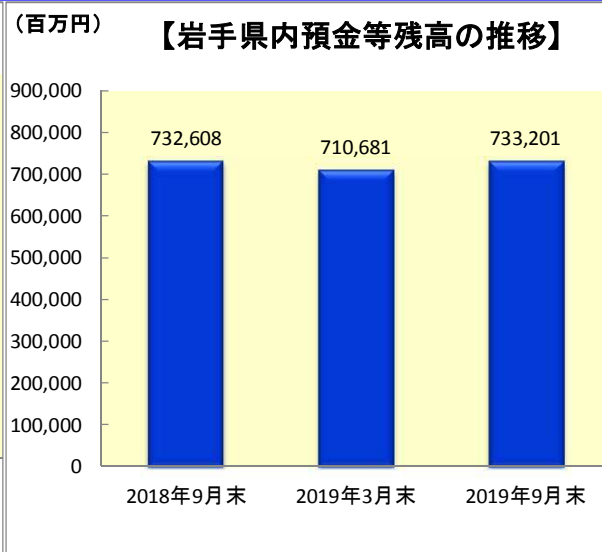
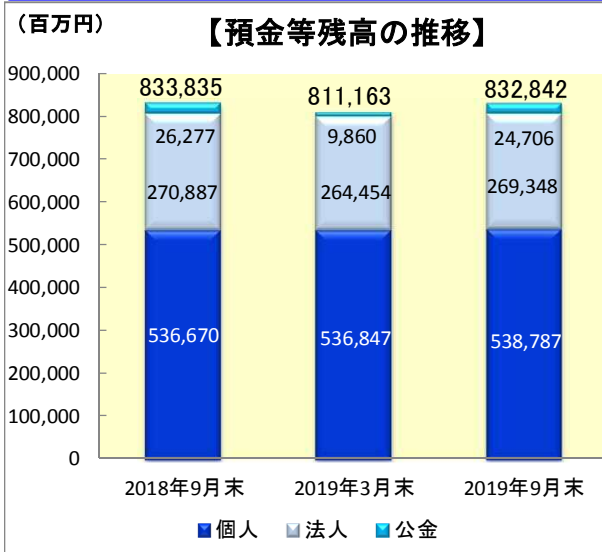
	2020年3月期 中間期業績予想(※)	2020年3月期 中間期実績	2020年3月期 業績予想
経常収益	6,320	6,323	11,800
経常利益	1,240	1,246	1,800
中間(当期)純利益	950	958	1,300

※2019年10月31日に公表いたしました上方修正後の業績予想であります。

3. 主要勘定の状況【単体】

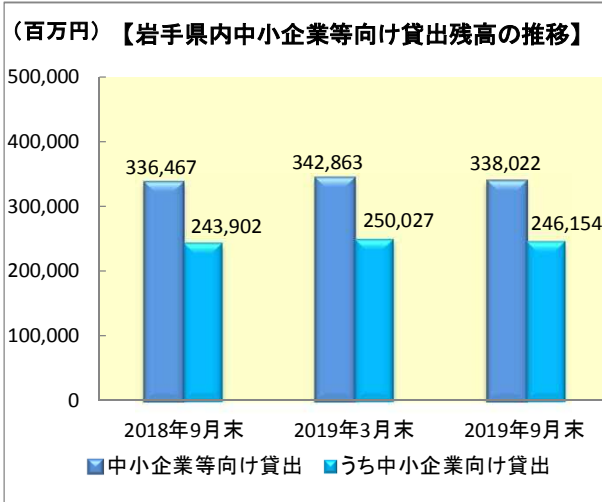
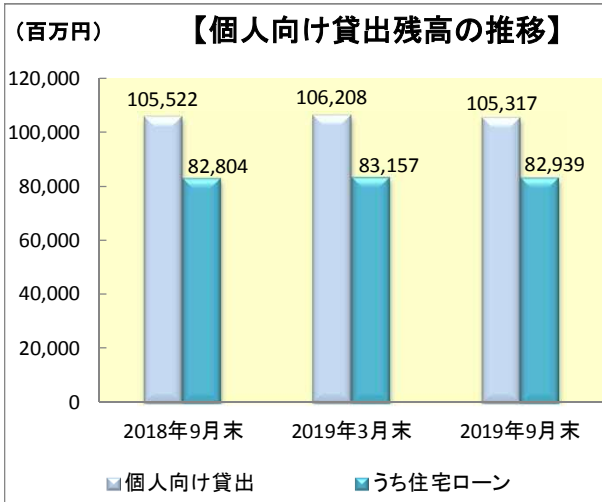
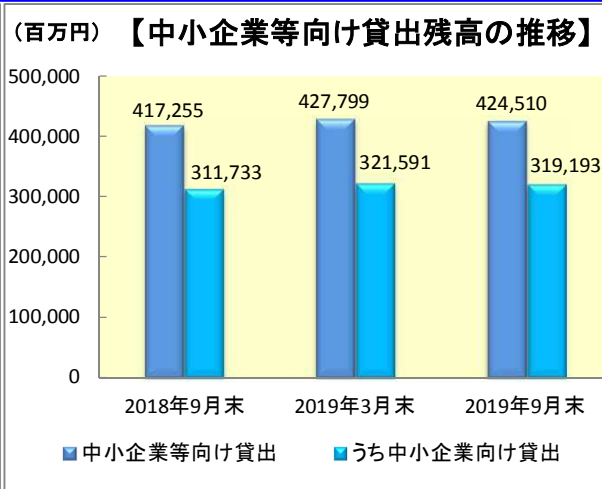
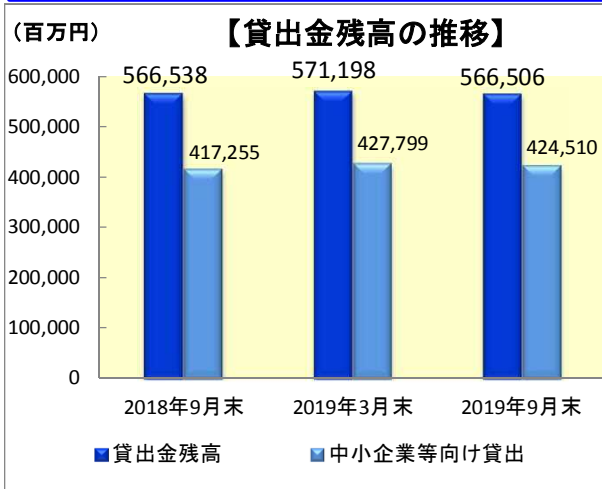
(1) 預金等の状況

預金等残高(譲渡性預金を含む)は、個人預金が2018年9月末比21億17百万円増加しましたが、法人預金及び公金預金の減少により、全体で同9億93百万円減少し8,328億42百万円となりました。



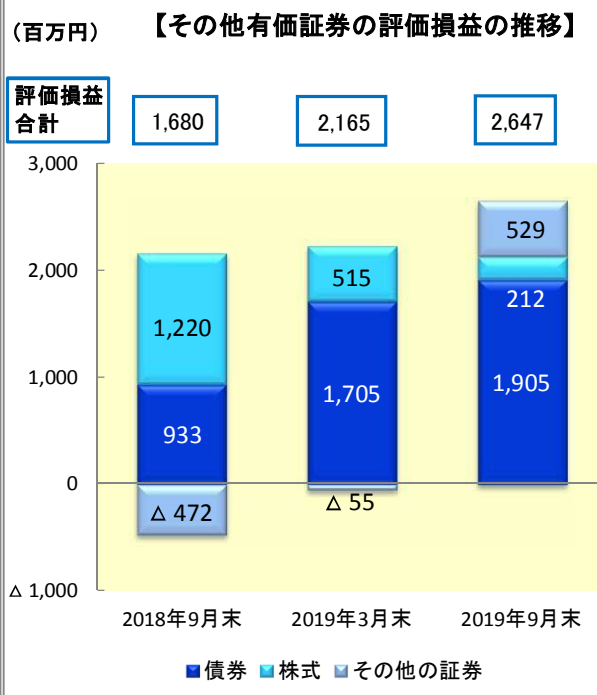
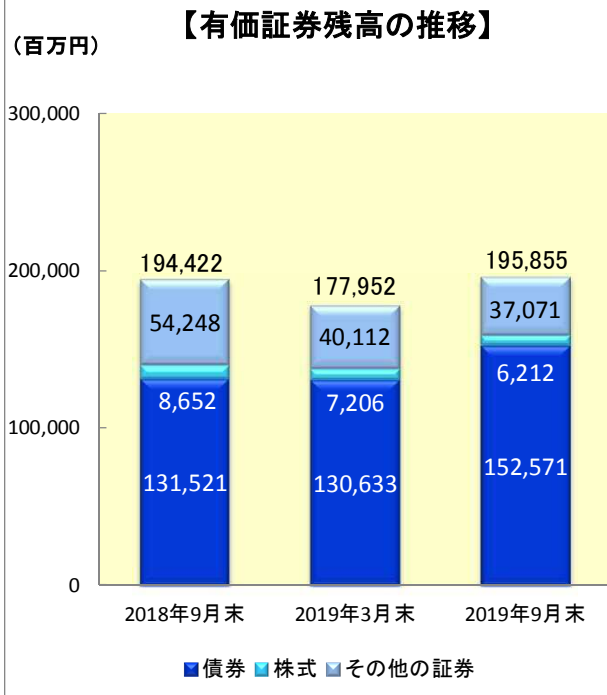
(2) 貸出金の状況

貸出金残高は、中小企業向け貸出残高が2018年9月末比74億60百万円増加しましたが、大企業向け貸出残高の減少などにより、全体で同32百万円減少し5,665億6百万円となりました。



(3) 有価証券の状況

有価証券残高は、2018年9月末比14億33百万円増加し1,958億55百万円となりました。その他有価証券の評価損益合計は、債券の評価益の増加及びその他の証券が評価益に転じたことにより、同9億67百万円増加し26億47百万円となりました。

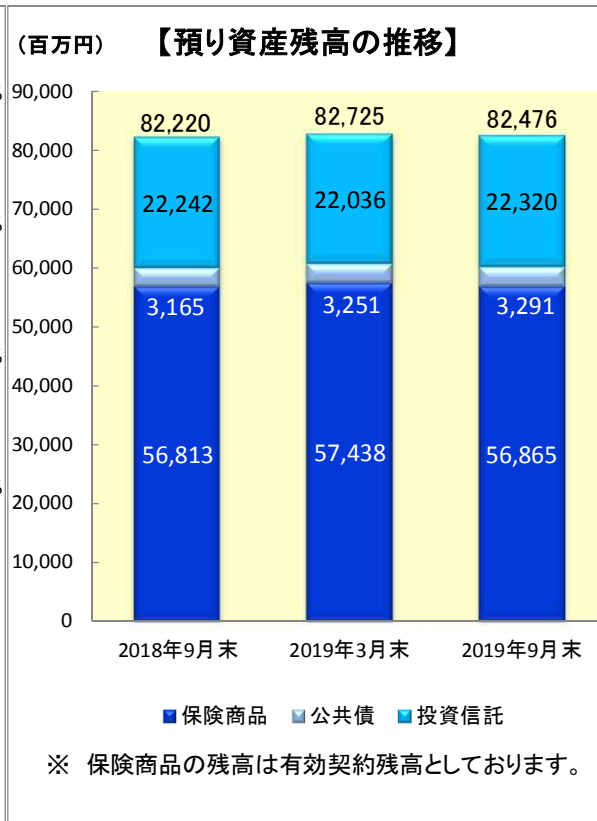
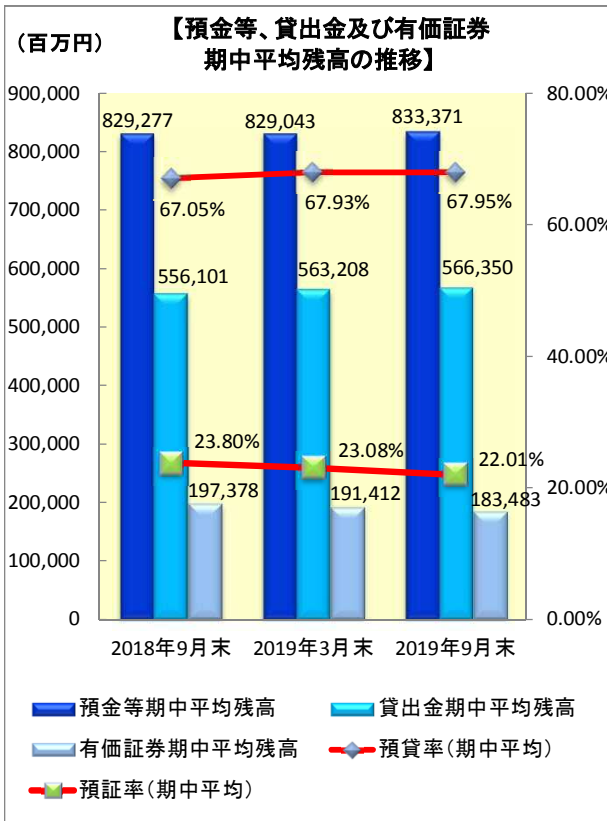


(4) 預貸率、預証率の状況

預貸率は2018年9月末比0.90ポイント上昇し67.95%、預証率は同1.79ポイント低下し22.01%となりました。

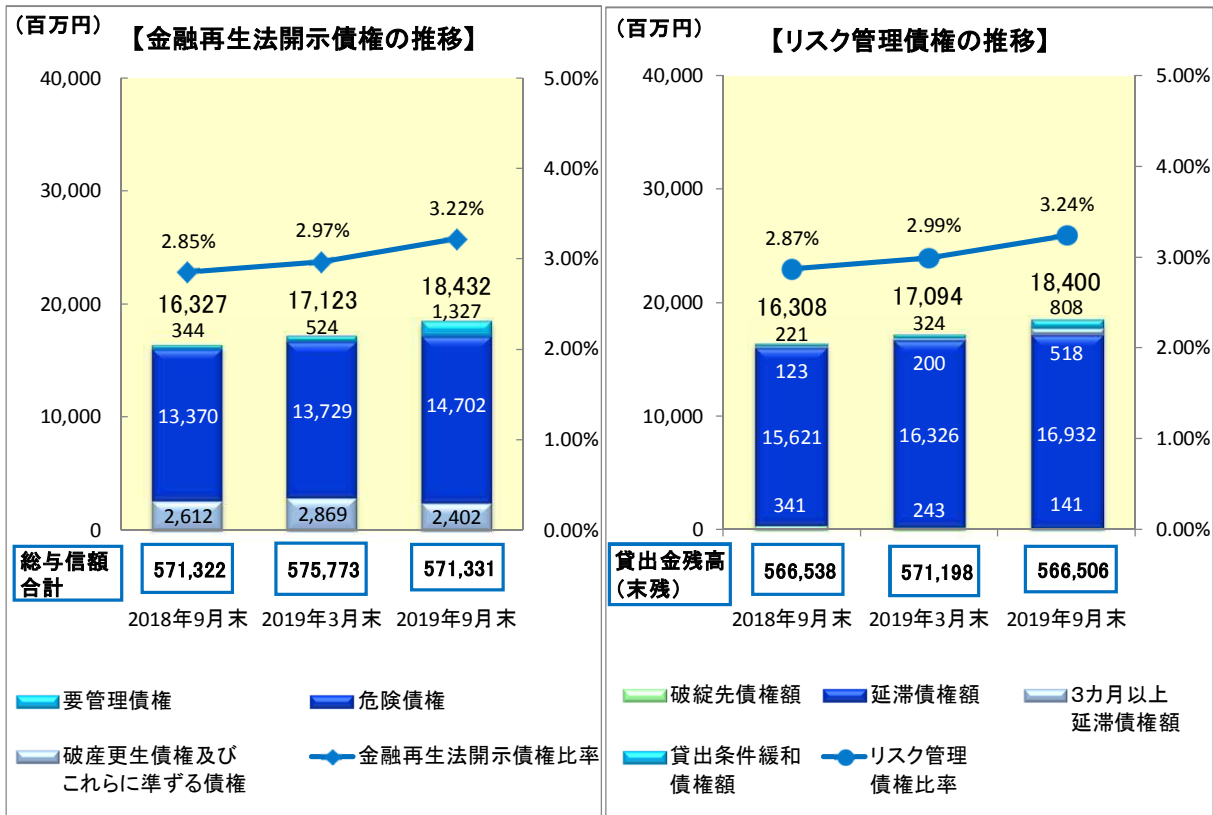
4. 預り資産の状況【単体】

預り資産残高は、保険商品、公共債及び投資信託の増加により、2018年9月末比2億56百万円増加し824億76百万円となりました。



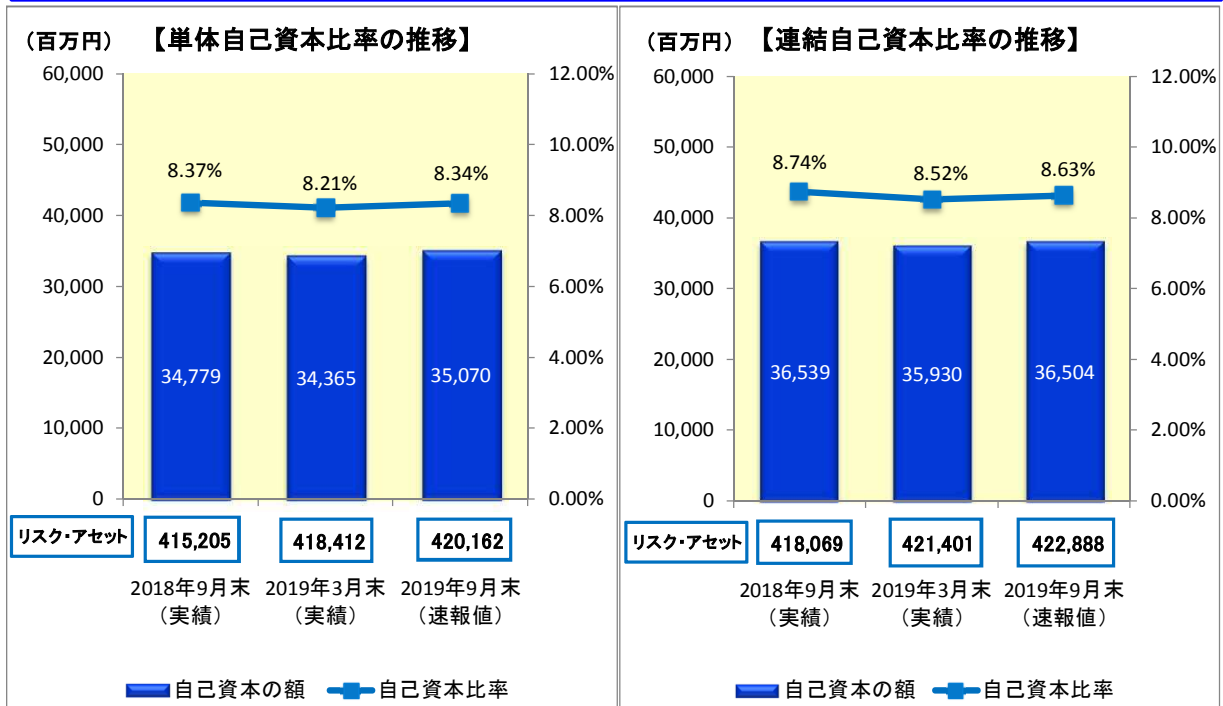
5. 不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権における開示債権額合計は、2018年9月末比21億5百万円増加し184億32百万円となりました。金融再生法開示債権比率は同0.37ポイント上昇し3.22%となりました。リスク管理債権額合計は同20億92百万円増加し184億円となりました。リスク管理債権比率は同0.37ポイント上昇し3.24%となりました。



6. 自己資本比率の状況

自己資本比率は国内基準（4%）を採用しております。自己資本の額には利益剰余金を着実に積み上げておりますが、中小企業向け貸出の増加等に伴うリスク・アセットの増加などにより、単体は2018年9月末比0.03ポイント低下し8.34%、連結は同0.11ポイント低下し8.63%となりました。



II 2019年度中間決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
経常収益	6,323	△ 182	6,505
業務粗利益	5,446	89	5,357
(除く国債等債券損益)	5,332	△ 302	5,634
国内業務粗利益	5,414	101	5,313
(除く国債等債券損益)	5,297	△ 293	5,590
資金利益	4,753	△ 234	4,987
役員取引等利益	544	△ 59	603
その他業務利益	116	392	△ 276
①(うち国債等債券損益)	116	392	△ 276
国際業務粗利益	32	△ 12	44
(除く国債等債券損益)	34	△ 10	44
資金利益	32	△ 9	41
役員取引等利益	0	0	0
その他業務利益	△ 1	△ 2	1
①(うち国債等債券損益)	△ 2	△ 2	—
経費(除く臨時処理分)	4,304	△ 140	4,444
人件費	2,158	△ 58	2,216
物件費	1,867	△ 72	1,939
税金	278	△ 10	288
②業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,141	228	913
コア業務純益(②-①)	1,027	△ 162	1,189
(除く投資信託解約損益)	984	△ 42	1,026
③一般貸倒引当金繰入額	73	73	—
業務純益	1,068	155	913
うち国債等債券損益	114	390	△ 276
臨時損益	178	△ 107	285
④不良債権処理額	△ 20	△ 52	32
貸出金償却	1	△ 4	5
個別貸倒引当金繰入額	△ 33	△ 33	—
延滞債権等売却損	—	—	—
偶発損失引当金繰入額	11	△ 15	26
株式等関係損益	121	117	4
株式等売却益	239	217	22
株式等売却損	117	100	17
株式等償却	—	—	—
⑤貸倒引当金戻入益	—	△ 195	195
⑥償却債権取立益	21	9	12
その他臨時損益	14	△ 91	105
経常利益	1,246	48	1,198
特別損益	△ 4	62	△ 66
固定資産処分損益	△ 3	1	△ 4
固定資産処分益	0	0	0
固定資産処分損	3	△ 1	4
減損損失	1	△ 60	61
税引前中間純利益	1,241	109	1,132
法人税、住民税及び事業税	234	27	207
法人税等調整額	48	144	△ 96
法人税等合計	283	173	110
中間純利益	958	△ 63	1,021
与信関連費用(△は戻入益) (③+④-⑤-⑥)	31	205	△ 174

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、コア業務純益から資金利益に計上された投資信託解約損益を差し引いております。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
連 結 粗 利 益	5,633	203	5,430
資 金 利 益	4,564	△ 169	4,733
役 務 取 引 等 利 益	762	△ 45	807
そ の 他 業 務 利 益	305	415	△ 110
営 業 経 費	4,595	△ 112	4,707
貸 倒 償 却 引 当 費 用	50	18	32
貸 出 金 償 却	3	△ 3	6
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 41	△ 41	—
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	77	77	—
延 滞 債 権 等 売 却 損	—	—	—
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	11	△ 15	26
株 式 等 関 係 損 益	121	117	4
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	—	△ 206	206
償 却 債 権 取 立 益	21	9	12
そ の 他	14	△ 91	105
経 常 利 益	1,144	125	1,019
特 別 損 益	△ 4	62	△ 66
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	1,139	187	952
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	270	23	247
法 人 税 等 調 整 額	51	160	△ 109
法 人 税 等 合 計	322	184	138
中 間 純 利 益	817	3	814
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	817	3	814

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

$$2. \text{連結粗利益} = (\text{資金運用収益} - \text{資金調達費用}) + (\text{役務取引等収益} - \text{役務取引等費用}) + (\text{その他業務収益} - \text{その他業務費用})$$

(参考)

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
連 結 業 務 純 益	960	237	723

(注) 連結業務純益＝連結粗利益－営業経費（除く臨時処理分）－一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
連 結 子 会 社 数	4	0	4
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	1,141	228	913
職員一人当り (千円)	1,915	444	1,471
(2) 業務純益	1,068	155	913
職員一人当り (千円)	1,792	321	1,471

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利 鞘 【単体】

①全 体

(単位：%)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.14	△ 0.07 ポイント	1.21
貸出金利回 (C)	1.40	△ 0.03	1.43
有価証券利回	0.95	△ 0.17	1.12
資金調達原価 (B)	1.03	△ 0.04	1.07
預金債券等原価 (D)	1.04	△ 0.04	1.08
預金等利回	0.01	0.00	0.01
経費率	1.03	△ 0.03	1.06
預貸金利鞘 (C) - (D)	0.36	0.01	0.35
総資金利鞘 (A) - (B)	0.11	△ 0.03	0.14

②国内部門

(単位：%)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.13	△ 0.07 ポイント	1.20
貸出金利回	1.40	△ 0.03	1.43
有価証券利回	1.01	△ 0.25	1.26
資金調達原価 (B)	1.03	△ 0.04	1.07
預金等利回	0.01	0.00	0.01
総資金利鞘 (A) - (B)	0.10	△ 0.03	0.13

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
国債等債券損益 (5勘定戻)	114	390	△ 276
売却益	202	182	20
償還益	—	—	—
売却損	2	△ 65	67
償還損	85	△ 144	229
償却	—	—	—
株式等損益 (3勘定戻)	121	117	4
売却益	239	217	22
売却損	117	100	17
償却	—	—	—

5. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

（単位：百万円）

	2019年9月末			2019年3月末 [実績]	2018年9月末 [実績]
	[速報値]	2019年3月末比	2018年9月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2) / (3)	8.63 %	0.11 ㊦	△ 0.11 ㊦	8.52 %	8.74 %
(2) 連結における自己資本の額	36,504	574	△ 35	35,930	36,539
(3) リスク・アセットの額	422,888	1,487	4,819	421,401	418,069
(4) 連結総所要自己資本額 (3) × 4 %	16,915	59	193	16,856	16,722

【単体】

（単位：百万円）

	2019年9月末			2019年3月末 [実績]	2018年9月末 [実績]
	[速報値]	2019年3月末比	2018年9月末比		
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.34 %	0.13 ㊦	△ 0.03 ㊦	8.21 %	8.37 %
(2) 単体における自己資本の額	35,070	705	291	34,365	34,779
(3) リスク・アセットの額	420,162	1,750	4,957	418,412	415,205
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4 %	16,806	70	198	16,736	16,608

6. ROE【単体】

（単位：％）

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	5.97	1.02 ㊦	4.95
業務純益ベース	5.59	0.64	4.95
中間純利益ベース	5.01	△ 0.53	5.54

7. OHR【単体】

（単位：％）

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
コア業務粗利益ベース	80.73	1.85 ㊦	78.88
業務粗利益ベース	79.03	△ 3.91	82.94

（注）コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益（5勘定戻）

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
			2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権額	破綻先債権額	141	△ 102	△ 200	243	341
	延滞債権額	16,932	606	1,311	16,326	15,621
	3カ月以上延滞債権額	518	318	395	200	123
	貸出条件緩和債権額	808	484	587	324	221
	合計	18,400	1,306	2,092	17,094	16,308
貸出金残高(末残)		566,506	△ 4,692	△ 32	571,198	566,538

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02 ポイント	△ 0.04 ポイント	0.04	0.06
	延滞債権額	2.98	0.13	0.23	2.85	2.75
	3カ月以上延滞債権額	0.09	0.06	0.07	0.03	0.02
	貸出条件緩和債権額	0.14	0.09	0.11	0.05	0.03
	合計	3.24	0.25	0.37	2.99	2.87

【連結】

(単位：百万円)

		2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
			2019年3月末比	2018年9月末比		
リスク管理債権額	破綻先債権額	141	△ 102	△ 200	243	341
	延滞債権額	16,957	604	1,304	16,353	15,653
	3カ月以上延滞債権額	532	318	395	214	137
	貸出条件緩和債権額	808	484	587	324	221
	合計	18,440	1,304	2,086	17,136	16,354
貸出金残高(末残)		563,662	△ 5,005	△ 449	568,667	564,111

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02 ポイント	△ 0.04 ポイント	0.04	0.06
	延滞債権額	3.00	0.13	0.23	2.87	2.77
	3カ月以上延滞債権額	0.09	0.06	0.07	0.03	0.02
	貸出条件緩和債権額	0.14	0.09	0.11	0.05	0.03
	合計	3.27	0.26	0.38	3.01	2.89

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	2,896	△ 112	182	3,008
一般貸倒引当金	532	74	62	458
個別貸倒引当金	2,364	△ 185	121	2,549

【連結】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
貸倒引当金	3,168	△ 122	139	3,290
一般貸倒引当金	654	77	54	577
個別貸倒引当金	2,513	△ 199	85	2,712

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,402	△ 467	△ 210	2,869
危険債権	14,702	973	1,332	13,729
要管理債権	1,327	803	983	524
小計(A)	18,432	1,309	2,105	17,123
正常債権	552,899	△ 5,751	△ 2,096	558,650
合計(B)	571,331	△ 4,442	9	575,773

(単位：%)

開示債権比率(A) / (B)	3.22	0.25 ^{ポイント}	0.37 ^{ポイント}	2.97	2.85
-----------------	------	----------------------	----------------------	------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況(2019年9月末)

【単体】

(単位：百万円)

	貸出金等の残高 (A)	保全額 (B)	担保保証等		貸倒引当金	保全率 (B) / (A)
			担保保証等	貸倒引当金		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,402	2,402	1,570	831	100.00%	
危険債権	14,702	11,897	10,371	1,526	80.92%	
要管理債権	1,327	668	632	35	50.34%	
小計	18,432	14,968	12,574	2,393	81.20%	
正常債権	552,899					
合計	571,331					

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権およびリスク管理債権の関係

【単体】

(単位：百万円)

自己査定分類債権 (対象：総与信)					金融再生法開示債権 (対象：与信関連科目、 ただし要管理債権は 貸出金のみ)	リスク管理債権 (対象：貸出金)
分類債権 債務者区分	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先 141	9	132	— (7)	— (0)	破産更生債権及び これらに準ずる債権 2,402 〔 保全額 2,402 〕 (保全率 100%)	破綻先債権 141
実質破綻先 2,261	1,173	1,088	— (398)	— (424)		危険債権 14,702 〔 保全額 11,897 〕 (保全率 80.92%)
破綻懸念先 14,702	8,536	3,361	2,804 (1,526)	引当率 24.633% (貸倒実績率 3年累計)	要管理債権 1,327 〔 保全額 668 〕 (保全率 50.34%)	
要 注 意 先	要管理先 2,689	444	2,245	引当率 2.701% (貸倒実績率 3年累計)		小計 18,432 〔 保全額 14,968 〕 (保全率 81.20%)
	要管理先 以外の 要注意先 63,485	19,253	44,232	引当率 0.524% (貸倒実績率 1年累計)	正常債権 552,899	
正常先 488,050	488,050			引当率 0.033% (貸倒実績率 1年累計)		
合計 571,331	517,467	51,059	2,804 (1,932)	— (424)	合計 571,331	合計 18,400

- (注) 1. 自己査定分類債権における () 内は、分類額に対する引当金額であります。
 2. 破綻懸念先の引当率は、Ⅲ分類額に対する引当率であります。
 3. 要注意先、正常先の引当率は、債権残高全体に対する引当率であります。
 4. 総与信とは、貸出金、支払承諾見返、外国為替、仮払金、未収利息の合計です。

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	566,506	△ 4,692	571,198	566,538
製造業	35,122	△ 697	35,819	36,026
農業、林業	6,363	785	5,578	6,154
漁業	1,265	162	1,103	955
鉱業、採石業、砂利採取業	1,153	1	1,152	1,222
建設業	34,923	△ 2,414	37,337	36,670
電気・ガス・熱供給・水道業	28,014	912	27,102	24,730
情報通信業	3,495	631	2,864	2,730
運輸業、郵便業	14,367	△ 1,008	15,375	17,493
卸売業、小売業	34,590	242	34,348	36,377
金融業、保険業	22,184	△ 4,625	26,809	24,660
不動産業、物品賃貸業	106,514	△ 2,479	108,993	103,898
各種サービス業	69,404	538	68,866	68,120
地方公共団体	103,789	4,152	99,637	101,973
その他	105,317	△ 891	106,208	105,522

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	18,400	1,306	17,094	16,308
製造業	2,044	19	2,025	1,922
農業、林業	541	37	504	318
漁業	36	31	5	6
鉱業、採石業、砂利採取業	32	8	24	29
建設業	2,099	△ 29	2,128	2,329
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	53	△ 6	59	72
運輸業、郵便業	843	△ 72	915	1,149
卸売業、小売業	3,439	△ 150	3,589	3,211
金融業、保険業	1	△ 1	2	2
不動産業、物品賃貸業	2,172	△ 247	2,419	2,333
各種サービス業	5,480	1,564	3,916	3,456
地方公共団体	—	—	—	—
その他	1,653	151	1,502	1,473

③消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
消費者ローン残高	90,779	△ 76	268	90,855
住宅ローン残高	82,939	△ 218	135	83,157
その他ローン残高	7,839	142	133	7,697

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
中小企業等貸出比率	74.93	0.03 ポイント	1.28 ポイント	74.90

6. 預金等、貸出金の状況【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
預金等 (末残)	832,842	21,679	△ 993	811,163
(平残)	833,371	4,328	4,094	829,043
貸出金 (末残)	566,506	△ 4,692	△ 32	571,198
(平残)	566,350	3,142	10,249	563,208

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

7. 有価証券の評価損益

・満期保有目的の債券は、該当ありません。

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

(2) 評価損益

(単位：百万円)

【単体】	2019年9月末				2019年3月末			2018年9月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		2018年 9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
その他有価証券	2,647	967	3,507	859	2,165	3,293	1,127	1,680	3,487	1,806
株式	212	△ 1,008	605	393	515	938	422	1,220	1,461	241
債券	1,905	972	1,930	25	1,705	1,710	5	933	1,217	283
その他の証券	529	1,001	971	441	△ 55	643	699	△ 472	808	1,281

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。
3. 2019年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、1,839百万円であります。

(単位：百万円)

【連結】	2019年9月末				2019年3月末			2018年9月末		
	評価損益				評価損益			評価損益		
		2018年 9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
その他有価証券	2,650	967	3,510	859	2,168	3,295	1,127	1,683	3,489	1,806
株式	215	△ 1,008	608	393	518	940	422	1,223	1,464	241
債券	1,905	972	1,930	25	1,705	1,710	5	933	1,217	283
その他の証券	529	1,001	971	441	△ 55	643	699	△ 472	808	1,281

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」の評価については、（中間）期末日の時価に基づいております。
3. 2019年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、1,842百万円であります。